

朝夕が肌寒くなってきました。今年度の運動会は全員による参加を予定しておりましたが、緊急事態宣言延長が出され、小学校で行う事が難しくなり急遽縮小して、わかば保育園の園庭で行う事になりました。

4歳児から始まり、3歳児・5歳児と各学年ごとに時間を分けて行いました。体育教室や遊戯を中心に、日頃頑張っている様子を保護者の方にも見ていただき、子ども達は生き生きと輝いていました。天候にも恵まれ大きな怪我もなく、無事に終了することが出来て、ほっとしています。

未満児の保護者の方は家庭保育にご協力いただきありがとうございました。

来年度は是非とも全員参加で運動会が行えるよう願うばかりです。子ども達は運動会の余韻がまだ残っており、曲に合わせてお友だちとお遊戯をしたり、「よーい、ドン!」と言ってかけっこをしたり運動会を経験したことで、仲間意識が少しずつ高まったように感じます。これからも、お友だちとの関わりを大切にしていけるよう、きっかけ作りをしていきたいと思ひます。

子どもたちの成長に負けないように、私たち職員一同も頑張っていきたいと思ひますので、今後ともご協力をお願い致します。

<行事予定>

- 4日(月), 防災訓練
- 5日(火), 3・4歳児社会見学 (お弁当・水筒持参)
- 9日(土), 布団乾燥
- 12日(火), 誕生会
- 21日(木), 芋ほり (年長児対象。詳しくは掲示をご覧ください。)
- 22日(金), 5歳児食育クッキング中止
(感染予防の為、中止します。5歳児が育てたさつま芋は保育園の給食で食べます。)

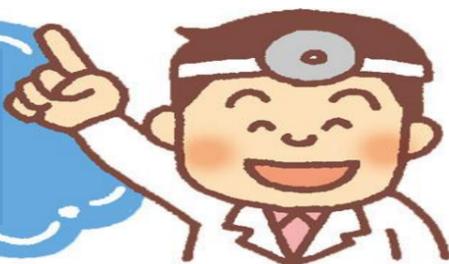
10月の体育教室は、6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)

10月の音楽教室は、7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)

- 11月30日(火), 園児健康診断 …お休みされた方は各自で高岸小児科まで健康診断へ行くようになります。なるべく、お休みのないようお願い致します。
- 12月10日(金), おたのしみ発表会 (以上児、保護者同伴の行事) (未満児は通常保育です。)
- 12月29日~1月3日, 年末年始の休園日・ていせい

ケガ・鼻血・発熱

の対応について



- **ケガの基本的手当としては、どんな傷でも水道の流水で洗う事。**これは、虫刺され・毛虫等による湿疹・他児からの噛みつきなども同様です。消毒薬は傷を修復しようとする細胞まで殺してしまうので、消毒薬は使用せずに保湿する事がポイントのようです。つまり、これまで傷(創)の治療法消毒して、ガーゼをあてて保護するというやり方は決定的に間違っていた! という事です。最近、湿潤治療やラップ療法・うるおい療法などと呼ばれる新しい創傷治療法が広まりつつあります。これは従来の伝統的な「消毒+ガーゼ療法」の真逆をいくようなもので、人間が持っている治癒力を最大限に活かした自然で効果的な治療法といえます。

- **正しい鼻血の止め方**

- ①上体を起こして座る姿勢をとり、顔をやや下に向け、血液がのどに流れ込まないようにする。
 - ②親指と人差し指で小鼻より少し上をつまみ、5~10分ほど圧迫する。
 - ③目と目の間を冷たいタオル(氷水で絞ったタオル)冷やすと血管が収縮するので効果あり。
- ティッシュペーパーを鼻に詰めると、抜くときにまた傷をつけてしまう事があるため、あまりよくありません。



- **発熱のメカニズムとして、前兆期・上昇期・ピーク期・下降期と4段階あります。**

前兆期は判りづらけれど、上昇期は極力、身体機能を使わないで熱を上げようとするために乳幼児はゴロゴロしたり、手足が冷たかったりするようです。熱性けいれんも上昇期に起こるので、よく観察する必要があります。飲み物は常温か温かい物がよく、冷たい物はよくないそうです。

下降期は解熱のためにウィルスを排泄物として出すため水分補給をしっかりと行うことが大切です。子どもは、ガブガブ飲むと吐く場合があるので、少しずつ飲ませていく必要があります、ストローを使うと便利です。

お知らせ

ぞう組担任の鈴木先生が10月より、産休に入ります。その為、10月から加藤先生が入るようになります。ぞう組の担任は 松下先生・加藤先生です。よろしくお願い致します。

